

# 大学ファクトブック 2020

---

「組織」対「組織」の本格的産学連携の拡大に向けて

令和2年6月30日

一般社団法人 日本経済団体連合会

経済産業省

文部科学省

## はじめに

---

政府では、「2025年までに大学・研究開発法人等に対する企業の投資額を2014年の水準の3倍とすることを目指す」という目標を掲げています。

この達成に向けて、平成28年11月に、産業界からみた大学等の課題とその処方箋を示すことで、「組織」対「組織」の本格的な産学官共同研究を進めることを目指した「産学官連携による共同研究強化のためのガイドライン」<sup>1</sup>を策定し、さらに令和2年6月には、ボトルネックとなっている課題への処方箋と、産業界側の記載を充実した【追補版】<sup>2</sup>を策定しました。

「大学ファクトブック」は、大学における上記ガイドラインに基づく取組の状況や、産業界との連携実績などのデータを、比較評価が可能なかたちに「見える化」することで、産業界と大学の連携を更に促進することを目指しています。

企業の皆様におかれては、本ファクトブックを通じて大学の強みや特徴を把握し、またそれぞれの大学が進めている産学連携体制の整備状況を比較・評価することで、大学の「知の価値」に対して投資を行う参考にしていただきたいと思います。

大学の皆様におかれては、本ファクトブックを通じて他の大学と自らの大学の取組を比較することで、自らの強みや特徴を確認し、また、改善の余地を見出すことで、企業とのパートナーシップを更に深めるきっかけにさせていただくことを願っています。

1 平成28年11月30日 イノベーション促進産学官対話会議事務局

2 令和2年6月30日 文部科学省・経済産業省

# 目次

---

<b>STRUCTURE</b> 本書の構成	3
------------------------	---

---

## 1. OVERVIEW 全体の概観

How to Read 項目別ランキング・トピックスの見方	5
-------------------------------	---

① Ranking 項目別ランキング	6
--------------------	---

② Topics トピックス	9
----------------	---

---

## 2. INDEX ファクトシート索引

How to Use ファクトシート索引の使い方	15
--------------------------	----

① Collaborative Research Inflows 共同研究受入額順（設置主体別）	16
--	----

② Japanese Syllabary 五十音順	20
---------------------------	----

③ Technical Field Ranking IPC 技術分野別出願動向ランキング順	24
---	----

---

## 3. FACT SHEETS 大学別ファクトシート

How to Read 大学別ファクトシートの見方	41
---------------------------	----

① National 国立大学	43
-----------------	----

② Municipal 公立大学	207
------------------	-----

③ Private 私立大学	337
----------------	-----

本ファクトブックは、大きく3つのセクションに分かれています。

### セクション1 OVERVIEW 全体の概観

個々の大学の強みや特徴を「見える化」するため、大学ごとのファクトデータを様々な観点から大学間で比較・分析します。



### セクション2 INDEX ファクトシート索引

大学別ファクトシートの検索性を高めるため、①共同研究受入額順（設置主体別）、②五十音順、③IPC 技術分野別出願動向ランキング順 の3種類の索引を提供します。



### セクション3 FACT SHEETS 大学別ファクトシート

本書のメインコンテンツである、大学別の産学連携に関するファクトデータを網羅したファクトシートです。

# 1. Overview 全体の概観

---

ここでは、個々の大学の強みや特徴を「見える化」するため、大学ごとのファクトデータを様々な観点から大学間で比較・分析します。

# How to Read 項目別ランキング・トピックスの見方

## ① 項目別ランキング

「項目別ランキング」は、自らの大学の取組を他の大学と比較することで、自らの強みや特徴を確認し、また、改善の余地を見出すきっかけとするため、令和元年度経済産業省「大学、企業等における産学官連携の実態に関する調査」並びに平成 29、30 年度文部科学省「大学等における産学連携等の実施状況調査」の結果<sup>1</sup>に基づき、大学別の共同研究受入額等について、上位 30 件までをランキング形式で掲載している。

大学名の左の記号及び数字は、矢印が前年度からの増減、中央の数字が直近調査の順位、右隣の括弧内の数字が前年度調査の順位を表している。なお、「-」は前年度欄外であったことを表す。データの引用元については、各項目に記載している。

## ② トピックス

「トピックス」は、大学におけるガイドラインに基づく取組とその成果について、個々の大学の置かれた現状を明確にするため、テーマごとの全体の状況について概観できるデータを整理した。データの引用元については、各項目に記載している。

### Ranking 項目別ランキング：共同研究

①民間企業からの研究資金等受入額 (共同研究・受託研究・治験等・知的財産)		②民間企業との共同研究実施件数	
1 (2) 大阪大学	1,559,534	1 (1) 東京大学	1,412
2 (1) 東京大学	922,029	2 (2) 大阪大学	928
3 (3) 京都大学	622,928	3 (3) 東北大学	1,001
4 (4) 東北大学	489,021	4 (4) 京都大学	1,084
5 (5) 慶應義塾大学	426,838	5 (5) 九州大学	799
6 (6) 名古屋大学	3,070,043	6 (7) 東京工業大学	689
7 (7) 九州大学	3,002,826	7 (6) 名古屋大学	684
8 (8) 東京工業大学	1,405,522	8 (9) 慶應義塾大学	656
9 (9) 北海道大学	1,233,039	9 (8) 北海道大学	644
10 (15) 筑波大学	1,000,896	10 (10) 神戸大学	640
11 (12) 早稲田大学	1,000,081	11 (15) 早稲田大学	636
12 (13) 慶応義塾大学	1,000,478	12 (11) 筑波大学	630
13 (16) 広島大学	1,000,109	13 (14) 信州大学	620
14 (10) 神戸大学	1,000,462	14 (12) 広島大学	616
15 (19) 北海道大学	1,000,006	15 (16) 東京理科大学	608
16 (21) 大阪府立大学	1,000,144	16 (13) 千葉大学	600
17 (11) 山形大学	1,000,078	17 (20) 名古屋工業大学	593
18 (18) 日本大学	1,000,026	18 (23) 岐阜大学	589
19 (14) 千葉大学	1,000,095	19 (19) 岡山大学	589
20 (20) 駒澤大学	1,000,104	20 (17) 山形大学	588
21 (17) 東京理科大学	1,000,347	21 (24) 三星大学	588
22 (30) 横浜市立大学	1,000,327	22 (21) 金沢大学	588
23 (26) 金沢大学	1,000,489	23 (18) 東京理科大学	588
24 (-) 三星大学	1,000,290	24 (25) 徳島大学	588
25 (24) 岡山大学	1,000,643	25 (26) 熊本大学	582
26 (23) 信州大学	1,000,045	26 (27) 徳島県立大学	580
27 (-) 新潟大学	1,000,543	27 (22) 大阪府立大学	574
28 (29) 名古屋工業大学	1,000,343	28 (30) 群馬大学	570
29 (25) 長崎大学	1,000,252	29 (28) 九州工業大学	569
30 (-) 東京理科大学	1,000,323	30 (29) 静岡大学	561

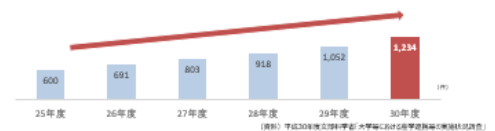
(資料) 平成29、30年度文部科学省「大学等における産学連携等の実施状況調査」

### Topics トピックス：大型共同研究\*について

\* 受入額1千万円以上の民間企業との共同研究

#### ○ 大型共同研究 実施件数の推移

- 近年、大型共同研究が右肩上がりで増加している。



#### ○ 大学等と民間企業との共同研究における研究費の規模別内訳

- 大型共同研究は、件数で見ると全体に占める割合は小さいが、額で見ると全体の半分近くを占め、大学における共同研究の受入額への影響が大きい。



(資料) 平成2018年度文部科学省「大学等における産学連携等の実施状況調査」

<sup>1</sup> 調査結果については、以下も参照。  
[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shinkou/sangaku/1413730\\_00005.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/shinkou/sangaku/1413730_00005.htm)

# Ranking 項目別ランキング：共同研究

## ①民間企業からの研究資金等受入額 (共同研究・受託研究・治験等・知的財産)



## ②民間企業との共同研究実施件数



# Ranking 項目別ランキング：大型共同研究\*

\* 受入額1千万円以上の民間企業との共同研究

## ③民間企業との共同研究費受入額



## ④民間企業との共同研究費受入額 1,000万円以上の実施件数





# Ranking 項目別ランキング：大型共同研究\*

\* 受入額1千万円以上の民間企業との共同研究

## ⑤民間企業との共同研究費受入額 1,000万円以上の研究費受入額 (千円)

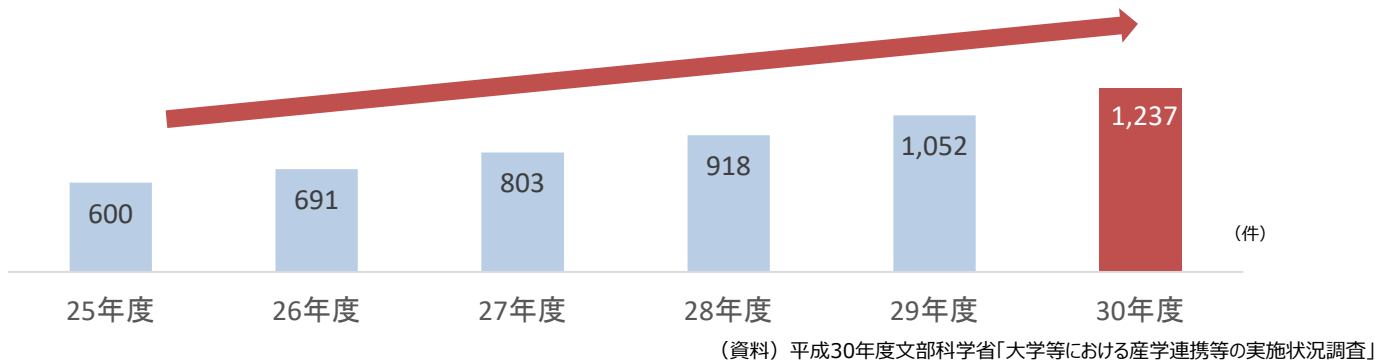
→ 1 (1) 大阪大学	5,580,918
→ 2 (2) 東京大学	4,421,672
→ 3 (3) 京都大学	3,119,007
→ 4 (4) 東北大学	2,168,869
↗ 5 (6) 慶應義塾大学	1,866,995
↘ 6 (5) 名古屋大学	1,581,686
→ 7 (7) 東京工業大学	1,431,990
↗ 8 (11) 筑波大学	1,126,640
↗ 9 (10) 北海道大学	1,000,803
↘ 10 (8) 九州大学	710,885
↗ 11 (14) 順天堂大学	526,505
↗ 12 (15) 広島大学	397,355
→ 13 (13) 東京医科歯科大学	377,523
↗ 14 (22) 早稲田大学	271,184
↘ 15 (12) 山形大学	270,453
↘ 16 (9) 神戸大学	270,065
↗ 17 (27) 弘前大学	269,800
↗ 18 (-) 三重大学	253,698
↗ 19 (29) 大阪市立大学	243,286
↗ 20 (26) 長崎大学	234,373
↗ 21 (-) 九州工業大学	224,339
↗ 22 (-) 藤田医科大学	222,615
↘ 23 (18) 名古屋工業大学	219,330
↘ 24 (16) 熊本大学	209,028
↘ 25 (19) 東京理科大学	200,500
↗ 26 (-) 岡山大学	198,617
↘ 27 (21) 山口大学	195,108
↗ 28 (-) 信州大学	185,386
↗ 29 (-) 新潟大学	180,421
↗ 30 (-) 聖マリアンナ医科大学	178,685

## ⑥民間企業との共同研究に伴う1件 当たりの研究費受入額 (単位：千円) (千円)

↗ 1 (7) 藤田医科大学	12,963
↗ 2 (5) 聖マリアンナ医科大学	10,526
↗ 3 (-) 国際医療福祉大学	8,595
→ 3 (3) 大阪大学	6,015
↘ 5 (4) 順天堂大学	5,667
↗ 6 (12) 慶應義塾大学	4,552
↘ 7 (6) 京都大学	4,357
→ 8 (8) 名古屋大学	4,318
↗ 9 (-) 奈良県立医科大学	4,037
↗ 10 (11) 東京大学	4,017
↗ 11 (-) 旭川医科大学	3,957
↗ 12 (-) 筑波大学	3,822
↗ 13 (17) 東京工業大学	3,741
↗ 14 (24) 東京都市大学	3,660
↘ 15 (13) 千葉工業大学	3,518
↘ 16 (14) 東京医科歯科大学	3,438
↘ 17 (16) 東北大学	3,426
↗ 18 (27) 豊田工業大学	3,258
↗ 19 (-) 岐阜工業高等専門学校	3,071
↗ 20 (-) 福島県立医科大学	3,042
↗ 21 (-) 福岡大学	3,040
↘ 22 (19) 新潟薬科大学	2,995
↗ 23 (-) 北海道大学	2,974
↗ 24 (-) 情報・システム研究機構	2,898
↘ 25 (21) 横浜市立大学	2,828
↘ 26 (1) 関西医科大学	2,821
↗ 27 (-) 東北工業大学	2,820
↗ 28 (-) 弘前大学	2,812
↘ 29 (20) 九州大学	2,810
↗ 30 (-) 広島工業大学	2,769

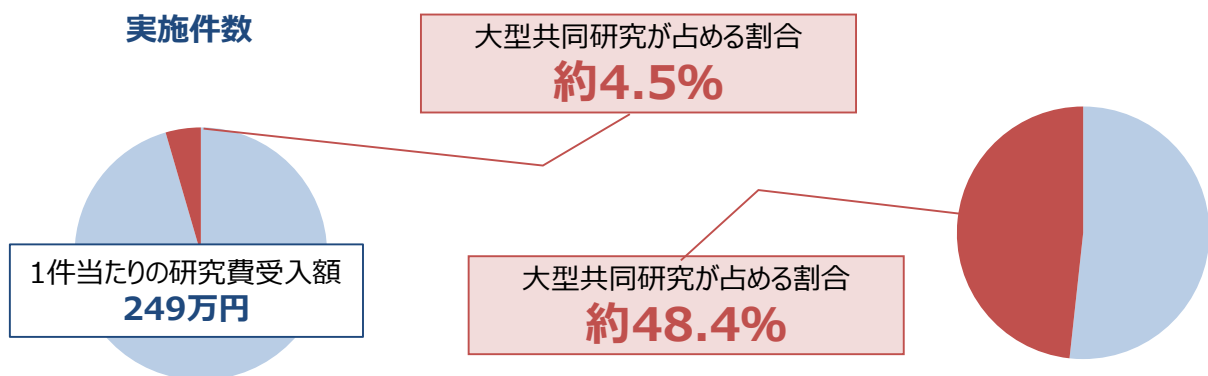
## ○ 大型共同研究 実施件数の推移

- 近年、大型共同研究が右肩上がり増加している。



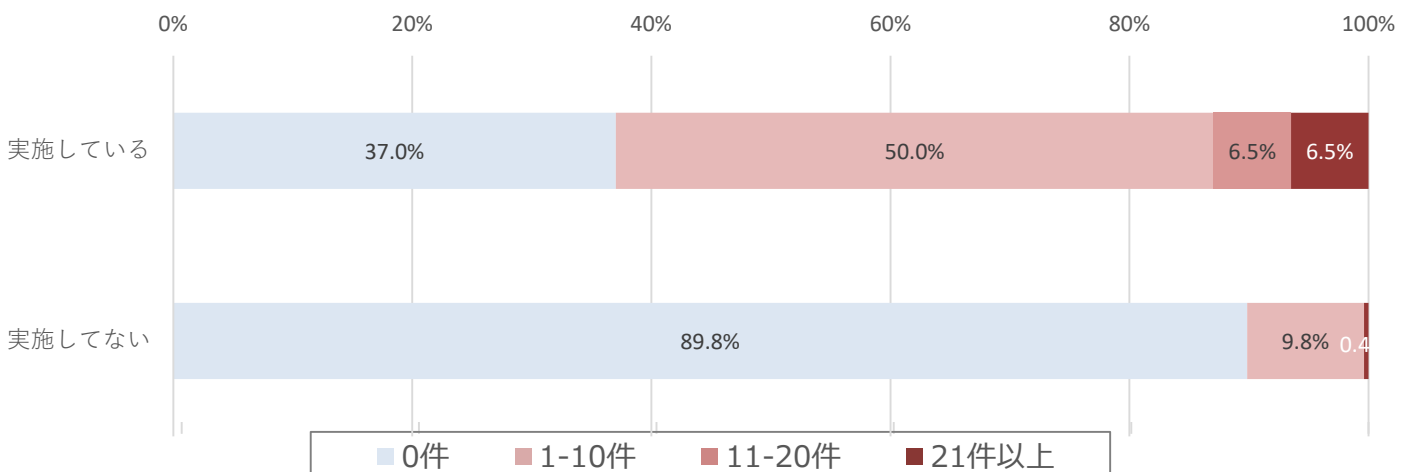
## ○ 大学等と民間企業との共同研究における研究費の規模別内訳

- 大型共同研究は、件数で見ると全体に占める割合は小さいが、額で見ると全体の半分近くを占め、大学における共同研究の受入額への影響が大きい。



## ○ 産学連携本部による「企画・提案」実施の有無と大型共同研究規模別割合

- 大学の産学連携本部において、民間企業への共同研究の「企画・提案」を実施している大学は、実施していない大学と比べて、大型共同研究の実施率が高い。



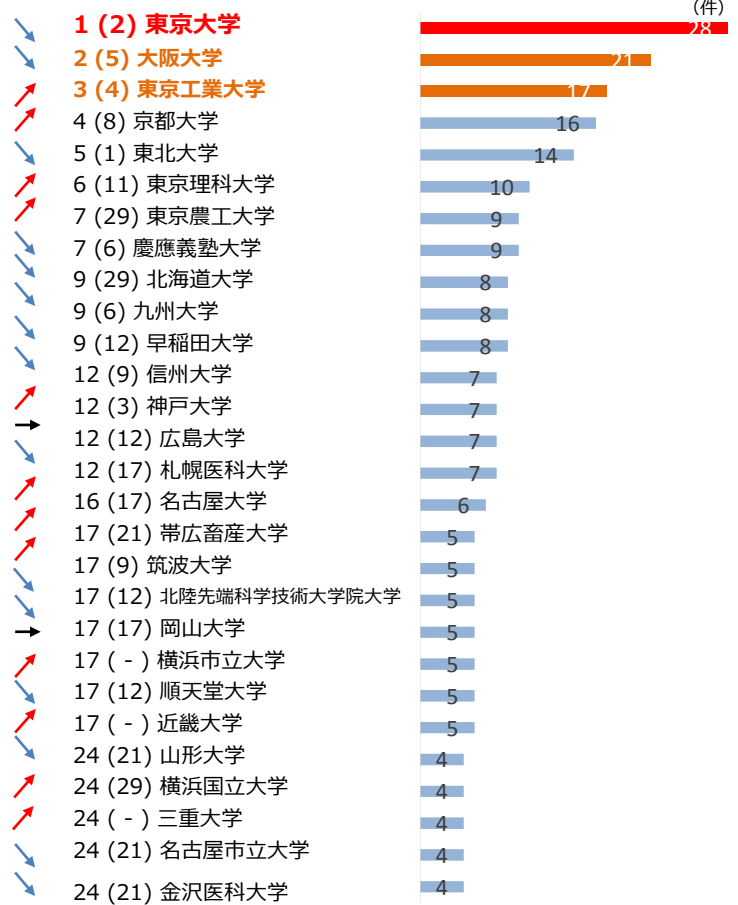
9\* 「実施している」大学=108、「実施していない」大学=256  
 (資料) 令和元年度経済産業省「大学、企業等における産学官連携の実態に関する調査」

# Ranking 項目別ランキング：受託研究・特許関係

## ⑦民間企業との共同研究に伴う研究者1人当たりの研究費受入額 (千円)



## ⑧外国企業との共同研究実施件数 (件)



## ⑨外国企業との共同研究費受入額 (千円)



## ⑩知的財産権等収入 (千円)



# Ranking 項目別ランキング：特許関係

## ⑪特許権実施等件数



## ⑫特許保有件数のうち実施許諾中の特許件数の割合

\*特許権保有数が100件以上の機関を対象

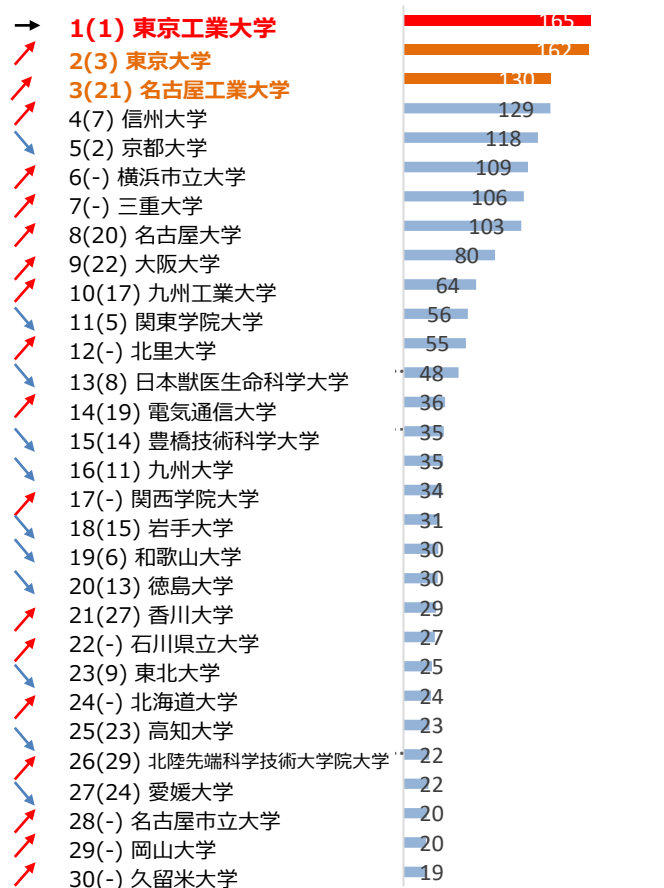


## ⑬特許実施等収入



## ⑭研究者\*1人当たりの特許権実施等収入額

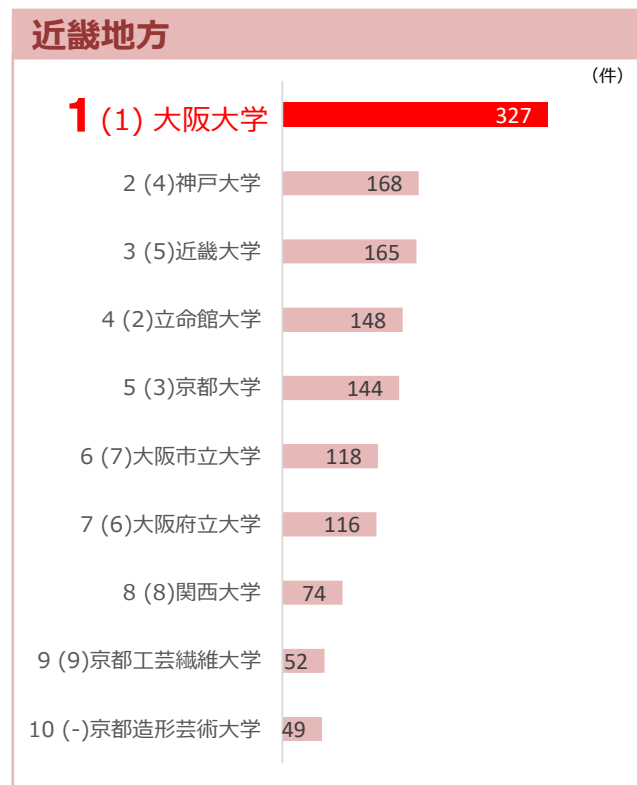
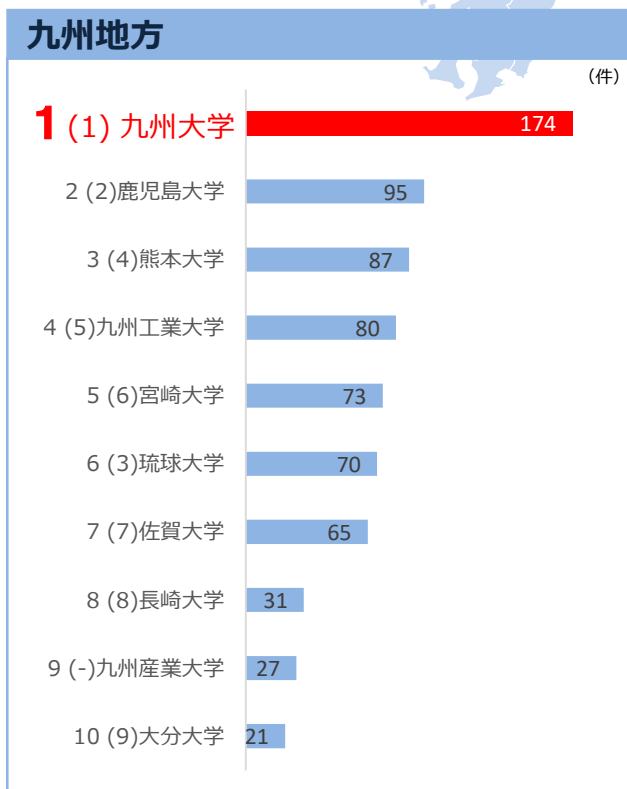
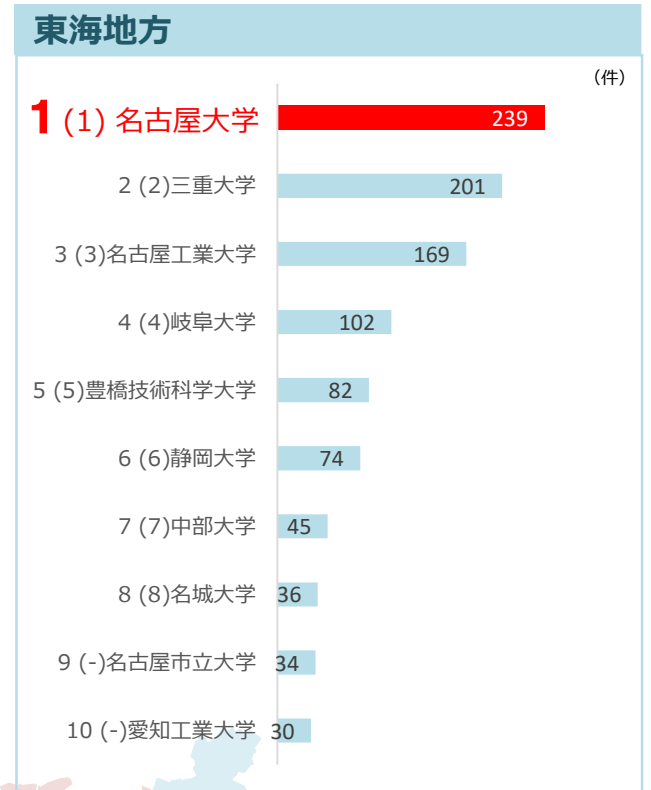
\*「府省共通研究開発管理システム (e-Rad)」に登録されており、かつ科学研究費助成事業 (科研費) の応募資格を有する研究者。ただし、e-Radに登録が無い研究機関は、研究機関が把握している研究者とした。



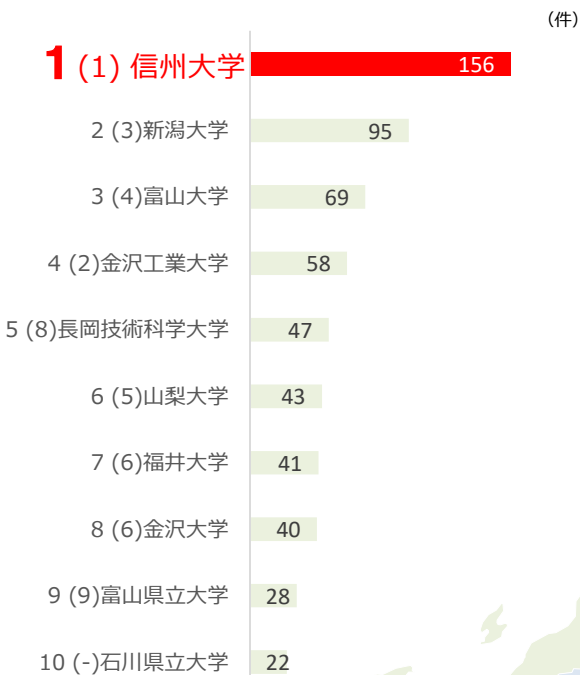
# Ranking 項目別ランキング：地域社会との産学連携関係

## ○ 同一県内企業\*及び地方公共団体との共同・受託研究実施件数（地方別）

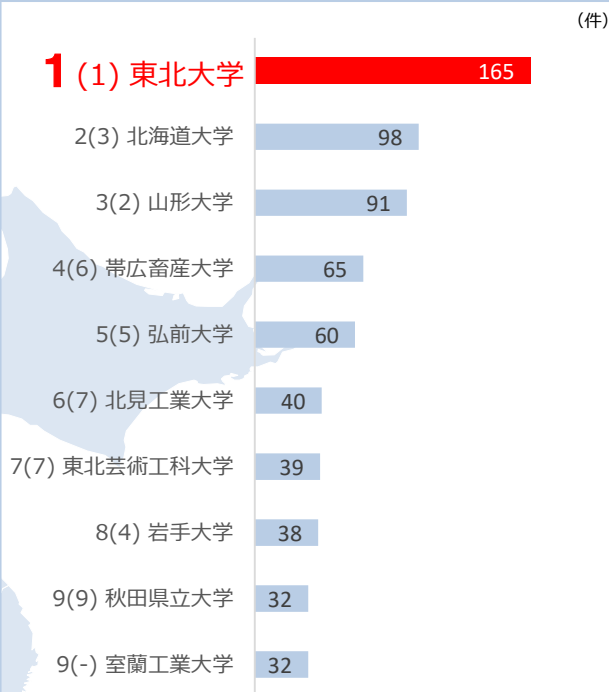
\* 大学等と契約した企業が同一都道府県内にある企業



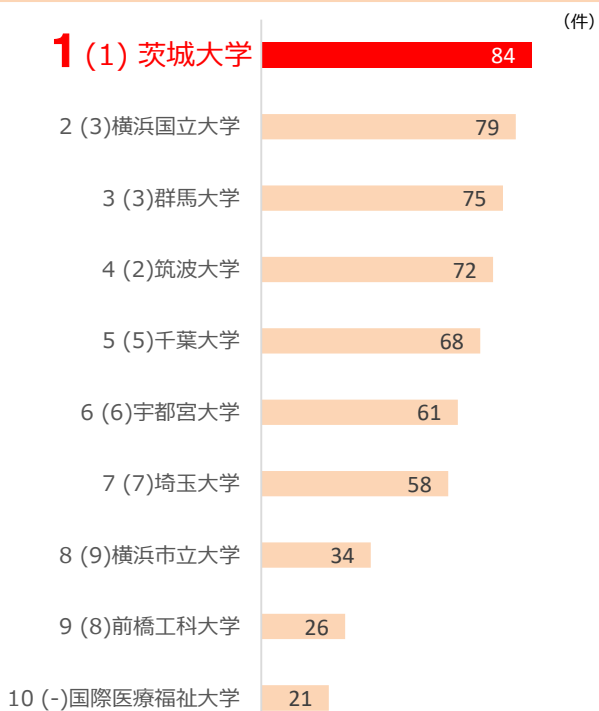
### 北陸・甲信越地方



### 北海道・東北地方



### 関東地方（東京都を除く）



### 関東地方（東京都のみ）

